

能代市農業委員会委員の募集状況（追加募集を含む最終公表）

令和3年3月26日現在

農業委員会等に関する法律（昭和26年法律第88号）第9条第2項及び同法施行規則第6条第1項の規定に基づき、推薦を受けた者及び募集に応募した者を公表します。

【総括表】

区分	人数	うち認定農業者数
1 推薦を受けた者 (様式第1号：個人による推薦)	3	2
2 推薦を受けた者 (様式第2号：法人又は団体による推薦)	6	4
3 応募した者 (様式第3号：本人による応募)	15	11
合計	24	17

※各様式の番号は、申し込み順となっております。

【推薦・応募の状況】

1. 推薦を受けた者（様式第1号：個人による推薦）

番号	推薦を受けた者						推薦をした者					農地利用最適化推進委員への推薦又は応募の状況			
	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の状況 ①作付品目 ②耕作面積 ③年間従事日数 ④経営の特徴	認定農業者	抱負又は応募の理由	氏名 (上段：代表者)	年齢	性別		職業	推薦の理由	
1	ハカマタ ケン 袴田 謙	55	男	農業	S62年～H3年 H3年～H4年 H4年～H26年	株式会社サンブレーン 株式会社ナカヨ通信機 株式会社ヤマキ（現コメリ） 農業に従事 能代市農業委員会委員	①米 ②9ha ③280日 ④家族経営	認定農業者	・能代市農業委員として2期6年、貴重な経験をさせて頂きました。今後も耕作放棄地発生防止と解消を進めながら地域農業の発展のために、少しでも貢献出来ればと思っております。	大塚 公隆	69	男	農業	・地域を代表する農業の担い手であり、農業委員及び各種団体の役員としての実績もあり、今後も農地の保全と農業の発展のために精力的に活動し貢献する人材であり、農業委員として最適任者である。	非該当
					袴田 靖利					79	男	農業			
					袴田 隆士					68	男	団体職員			
2	ササキ ヒロコ 佐々木 博子	69	女	農業	S45年～S54年 S54年～現在 H11年～現在 H11年～現在 H13年～H17年	学校法人湊城女子専門学校 農業に従事 女性農業士 JAあきた白神女性部長 農産物直売所グループはまなす会長 JAあきた白神 理事 秋田県農業協同組合女性組織協議会 会長 JA全国女性組織協議会副会長 能代市農業委員会委員	①キャベツ、白菜、洋花等 ②20a ③310日 ④家族経営	非該当	・今後の農業について戸別訪問をした時「現状維持」「やめる」が多いのが気になった。今後、地域農業を見据え中心経営体と「人・農地プラン」を多めに進めて行く事が大切と思った。 新規就農に女性農業経営者が増える事と、スマート農業に積極的に参加、参画出来るよう協力して行きたい。 遊休農地の発生防止を環境美化に取組む必要も考えて行きたい。	佐藤 静子	65	女	農業 JA理事	・JA女性部長を長期に努め現在も女性部活動を部長として担っている。 JA女性理事を15年務め地域農業の状況を良く把握している。 自らも直売活動に積極的に参加し、みょうが館設立当初からリーダーとして運営にタッチして来た。直売活動を通じて農業の魅力を地域に発信している。	非該当
					男鹿 栄子					70	女	農業 JA理事			
					飯坂 秀子					69	女	農業			

3	マサヤ 舛谷 マサヒロ 雅弘	63	男	農業	S55年～H25年 H25年～現在 H29年～現在 H29年～現在 H30年～現在	秋田県職員 農業に従事 J Aあきた白神総代 能代市交通指導隊 二ツ井白神土地改良区総代	①米、野菜 ②101.67a ③200日 ④家族経営	認定農業者	・33年間秋田県職員として農業指導を行ってきた経験を地元能代市の農業発展のため活かしたいと考えた。 また、令和1年から2年、関係農家5戸と協議の上、不耕作地約130.8aを解消した経験を活用したいと思った。	工藤 徳一郎	64	男	農業	・農業に関する知識と経験が豊富であり、実際に認定農業者として熱心に農業経営に取り組んでいるため。	該当
										伊藤 一美	68	男	農業		
										秋林 俊明	63	男	無職		

2. 推薦を受けた者（様式第2号：法人又は団体による推薦）

番号	推薦を受けた者							推薦をした者					農地利用最適化推進委員への推薦又は応募の状況	
	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の状況 ①作付品目 ②耕作面積 ③年間従事日数 ④経営の特徴	認定農業者	抱負又は応募の理由	代表者又は 管理人の氏名	目的	①構成員の数 ②構成員たる資格 ③法人・団体の性格 を明らかにする事項	推薦の理由		
1	ワタナベ マサト 渡部 正人	66	男	団体職員 (農業)	S54年～H27年 H27年～現在 H29年～現在	J Aあきた白神 農事組合法人アグリ檜山 農事組合法人アグリ檜山常勤 農事組合法人アグリ檜山常勤 理事就任	農事組合法人 アグリ檜山 ①米、大豆、ネギ ②71.3ha ③アグリ檜山常勤 ④アグリ檜山の経営及び農作業従事 本人経営分 ①大豆 ②40a	認定農業者	・地域農業の維持、発展のため、担い手への農地利用の集積や遊休農地の発生防止に努めたい。 農家からの相談対応、農家への情報提供に努めたい。	農事組合法人 アグリ檜山 代表理事 山崎 和博	・組合員の農業に係る共同利用施設の設置及び農作業の共同化に関する事業、農産物の生産・販売等。	①66人 ②農地の利用権設定者 ③農事組合法人アグリ檜山定款による	・前職J Aあきた白神では、管理職員として農業全般に対する知識あり。 現在、能代市やJ Aの協力員として活動している。 地域農業の維持、発展に向け意欲を持っている。	非該当
2	クドウ レイコ 工藤 玲子	64	女	自営業	S50年～S53年 S54年～S58年 S59年～S62年 S63年～現在	近藤忠商事(株) 旧八森町役場臨時職員 山野愛子どろんこ美容能代 プレスセンター 山野愛子どろんこ美容能代 クレスティサロン起業	①- ②- ③- ④-	非該当	・中立委員として、農業の知識がない分、他は気付かない部分があれば、私なりに感じた事を述べて行きたいと思います。 また、農家の高齢化や後継者不足など、今後の農業について、農業委員の業務を通じて、私が出せる範囲で地域農業の振興に貢献したいと考えております。	能代商工会議所 会頭 広幡 信悦	・地域内における商工業の総合的な改善発展と、社会一般の福祉の増進を図ることを目的とした団体。	①1,249社 ②商工業者であること。 ③商工会議所法の規定に基づく法人。	・能代商工会議所の下部組織である女性会の会長として2期務め(令和2年3月まで)、女性会事業に積極的に取り組んできた実績を持ち、地域の経済状況にも精通しており、責任感も強く本委員に適任と判断したため推薦いたします。	非該当

3	トミカフ 富川 タモツ 保	66	男	行政書士	S54年～H27年 H27年～現在 H29年～現在	二ツ井町役場 とみかわ行政書士事務所開業 秋田県行政書士会能代山本支部幹事	①ー ②ー ③ー ④ー ・行政書士として、農地の転用・農地の適正利用等について、相談及び手続代行に携わっている。	非該当	・行政書士は農業の継続性の担保、事業の承継も含めて、農業全体を支えることができる唯一の士業である。 農業委員会のパートナーと位置付けられるとともに、地域の農地の確保・有効利用と農業の持続的発展に取り組みたいとの思いを強くしています。そして、能代市の農業の更なる推進に寄与し、将来世代に夢と希望を与えたいと考えています。	秋田県行政書士会 能代山本支部 支部長 浅利 幸明	・会員相互の緊密な結合によって、権利を擁護するとともに業務の改善を図り、その指導及び連絡に関する事業を行う。	①28人 ②行政書士 ③秋田県行政書士会の資格を有するもので、能代市山本郡に事務所を有する行政書士をもって組織する。	・市役所での職務経験や行政書士としての業務経験から幅広い知識・知見を持ち合わせている。 また、当支部の事務局幹事として透明性・公平性・迅速性に長け、会員からの信頼も厚い。 中立的な立場の農業委員に最適任な人物として推薦するに至りました。	非該当
4	フクシ 福司 タカノ 貴徳	44	男	農業兼会社役員	H9年～H12年 H12年～H23年 H23年～現在 H25年～現在 H30年～現在 H元年～現在 H元年～現在	株式会社あくら 株式会社マルハン 農業に従事 認定農業者に認定 能代市農地利用最適化推進委員 (株)福司農地管理事務所を設立し代表取締役 法人として認定農業者に認定	①米、ネギ、キャベツ ②6.8ha ③350日 ④ネギのネットワーク型メガ団地による施設、整備を令和3年度に完了し、地域の雇用、農業従事者の育成及び地域農業の維持に貢献したいと考えております。	認定農業者	・農地等に関する農政の深い知識を身に付け、農業委員の必要性並びに最適な活動を探りながら地域農業の継続及び農地の最適化利用に貢献したいと考えています。	株式会社福司農地管理事務所 代表取締役 福司 貴徳	・農業経営及び農業に関する事業	①3人 ②なし ③株式会社福司農地管理事務所定款の通り	・就農10年ではありませんが、能代市農地利用最適化推進委員を1期歴任しており、今後の農地等に関する農政に強い興味があるため。	該当
5	オガワ 小川 シゲル 繁	69	男	農業・団体役員	S46年～H10年 H10年～H22年 H22年～現在 H23年～R2年 H23年～現在 H23年～現在 H26年～現在 H26年～現在	J A能代市 J Aあきた白神（合併により） 農業に従事 能代青果地方卸売市場 取締役 黒岡自治会長 J Aあきた白神 理事 認定農業者に認定 能代市民生委員児童委員協議会浅内地区会長	①水稻、ネギ、大豆 ②7.5ha ③160日 ④妻と農業に専従	認定農業者	・当地域の状況として、農業従事者の高齢化が進むとともに後継者不足が喫緊の課題であります。そのため、農業委員会取り組むべきものには遊休農地の発生防止・解消対策、農用地利用集積の改善、担い手経営対策の推進、食の安全安心対策の推進等があげられます。また、今後さらに厳しくなる農業情勢に対応するため、これまでの経験を活かし地域の皆さんとの対話に軸足を置いて、農地の有効利用、各農業情報の提供等の活動をしながらか、他の委員と連携し能代市全域の農業振興、発展に尽力してまいります。	あきた白神農業協同組合 代表理事 組合長 佐藤 謙悦	・地域の農業生産の振興を旨として、組合員の相互扶助の精神に基づき、協同して組合員の事業及び生活のために必要な事業を行い、もってその経済状態を改善し、かつ、社会的地位の向上を図ることを目的とする。	①組合員数7,205人 ②J A定款第12条第2項及び第3項に該当する者 ③J A定款の通り	・当組合の理事として、組合の発展のため尽力しており、率先して農業経営を推進してきました。農家組合員の生活安定と農業所得の向上に尽力し、また生産者としても米プラス野菜の複合経営に取り組み、地域の模範となっております。そのため、当組合理事会において適任と判断し推薦いたします。	該当

6	伊藤 ひとみ 伊藤 一美	68	男	農業・ 会社役員	S46年～H21年 H21年～H27年 H27年～現在 H29年～現在 H29年～現在 H30年～現在	(株)住友銀行 SMB Cセンターサービス (株) 農業に従事 下町町内会長 (株)道の駅ふたついで取締役 (農)H&I設立経営(認定農業者)	農事組合法人 H & Iファーム ①米 ②33ha ③200日 ④H&Iファーム の経営、圃場管 理、農作業従事 本人経営分 ①スナップエンド ウ、ラズベリー ②10a ③100日 ④家族経営	認定農 業者	・首都圏よりAターン して、新規就農してから 3年前に農業法人設 立後、中間管理機構か ら土地を借入して経営 を始めたが、高齢化に よる農業の離農者が多 く後継者が不足してい て将来に不安を感じて いる。 その為、若手後継 者の育成と地域農業の 持続的維持・発展のた めに、更なる情報収集 と他法人との意見交換 しながら農業委員とし て農業活性化に貢献し たい所存である。	農業組合法 人 H&I ファーム 代表理事 伊藤 英雄	・農業の経営	①3人 ②農業を営む個人で あって、その住所又 はその経営に係る土 地若しくは施設がこ の組合の地区内にあ るもの ③定款の通り	・金融機関での管理職と しての職務経験を活か し、弊組合法人の設立・ 発展に尽力している。 新規就農者ではあるが 荷上場地区の集落営農 発・実質化に係る人・農 地プランについての地域 話し合い等に積極的に参 加し意見具申しており、 今後の農業・農地等の在 り方について真剣に取り 組んでいるので、適任者 として推薦する。	該当
---	-----------------	----	---	-------------	--	---	---	-----------	---	---	--------	---	---	----

3. 応募した者 (様式第3号: 本人による応募)

番号	氏名	年齢	性別	職業	経歴	農業経営の状況 ①作付品目 ②耕作面積 ③年間従事日数 ④経営の特徴	認定 農業者	抱負又は応募の理由	農地利用 最適化推 進委員へ の推薦又 は応募の 状況
1	工藤 ツギオ 工藤 次雄	55	男	農業	S62年～H20年 H20年～現在 H30年～現在 秋田スバル自動車株式会社 農業に従事 能代市農業委員会委員	①大豆、米 ②36.5ha ③260日 ④専従者2人とア ルバイト数名	認定農 業者	・農業者が年々減少するなど、地域農業は 多くの課題を抱えていることから、農業委 員会の事業に積極的に関わって地域農業を 活性化させていきたいと思い応募しまし た。	非該当
2	オオガネ マサヒコ 大鐘 正彦	63	男	農業	S51年～H元年 H元年～現在 H元年～H13年 H13年～R2年 H22年～H30年 H25年～現在 H26年～現在 H27年～現在 H30年～現在 H30年～現在 新晃空調工業株式会社 農業に従事 VE技研株式会社 有限会社エム・アイ・ ディー専務取締役 扇田水利組合理事 扇淵松山水利組合連合監事 JAあきた白神総代 認定農業者に認定 能代市農業委員会委員 能代市東土地改良区扇田地 区管理委員	①米 ②10.5ha ③250日 ④家族経営	認定農 業者	・平成30年7月より農業委員として様々 な業務やイベントに参加させて頂く中で、 農業委員としての役割や責務を認識出来た ように思います。引き続き能代市の農業が 抱える問題点の解決や、能代市の農業発展 に貢献したく、農業委員に応募させていた だきました。特に高齢化による後継者不 足、担い手の減少、耕作放棄地の増大など 農業をとりまく状況は厳しくなっている 中、遊休農地の発生防止、新規参入の促進 に努め、行政と農家の世話役、相談役とし て地域農業の発展のために一生懸命取り組 みます。	非該当

3	カネヤ 金谷	カズミ 和美	64	男	農業	S50年～S50年 S51年～現在 S58年～H元年 H元年～H24年 H25年～H26年 H16年～現在 H27年～現在 H28年～現在	いすゞ自動車株式会社 農業に従事 合資会社マルイチプロパン 株式会社奥羽日立 株式会社ウォーターエー ジェンシー 能代南土地改良区総代 能代市農業委員会委員 JAあきた白神総代	①米等 ②3.4ha ③200日 ④妻と農業に従事	非該当	・農業委員2期の経験を活かして地域農業の問題を改善し、耕作放棄地などの解消と有効利用を構築して行く。	非該当
4	イイサカ 飯坂	ツカサ 司	51	男	農業	H2年～H5年 H6年～現在 H30年～現在	東部塗装 農業に従事 能代市農業委員会委員	①米 ②33ha ③250日 ④家族経営	認定農業者	・引き続き農業委員として、地域農業の集積や活性化に向け、新規就農の促進や農地パトロールによる遊休農地の発生防止に協力して参りたい。	非該当
5	ヒラカワ 平川	ヨシイチ 義市	65	男	農業	S51年～S52年 S52年～H16年 H16年～現在 H17年～現在 H20年～H27年 H27年～現在 H25年～現在 H27年～現在 H27年～現在	能代地区土地改良区 能代市農協 農業に従事 認定農業者に認定 能代西高校臨時実習生助手 能代西高校非常勤実習生助手 秋田県農業共済組合総代 中浅内自治会長 能代市農業委員会委員	①米 ②5.3ha ③200日 ④家族経営	認定農業者	・農業の高齢化が進み、離農者からの農地の委託、売買を気軽に相談される委員でありたく、地域の土地改良区等各機関との情報共有を進めて参りたいと思います。 農地として条件の悪くない復元可能地の紹介、農業委員会より指示されたマッチング活動の推進等で農地を守ることです。 各活動には最適化推進委員、各機関との一体となった協力が必要です。事務局のアドバイスもお願いします。 今の農業委員は変わったなあと言われるよう頑張りたいと思います。	非該当
6	サトウ 佐藤	ヒデキ 秀樹	57	男	農業・ サービス業 (理美容業)	S57年～S58年 S58年～H元年 S58年～S59年 S59年～S61年 H元年～H4年 H4年～現在 H29年～現在 R3年～現在	(株)電巧堂 サロン・ド・ワタナベ 中央理容専門学校 東京美容専門学校 カット・サロン・イケモト HAIR SHOP SATOH 開業 農業に従事 認定農業者に認定	①ネギ ②1.5ha ③270日 ④兼業農家(農事に関しては営業時間前の早朝や休日に行っており、その他はアルバイト・パートを雇用して対応)。	認定農業者	・当初、農業を始めるにあたり何も無いゼロから始めたのですが、市内にけっこう遊休農地が有り、そういった所を有効活用できれば、もっと経済が活性化していくのではないかと思います。又、市の方でも白神ネギ等の支援もある中、農業従事者の高齢化を打開するた為の若手農業者への継続をしていかなければならないと思ひ、その一端を担いたいと思ひ応募しました。	該当
7	タカハシ 高橋	ヒデトシ 英敏	69	男	農業	S49年～S53年 S53年～S54年 S54年～H16年 H14年～現在 H16年～H26年 H25年～現在 H26年～H29年 H27年～現在 H27年～現在	株式会社 双立測量 有限会社 国土測量 JA二ツ井町(JAあきた白神) 農業に従事 秋田クリーンサービス株式会社 荷上場鮭の会 副会長 能代市二ツ井公民館 農業委員会委員 認定農業者に認定	①米、りんどう ②3.7ha ③220日 ④家族経営。	認定農業者	・JA職員と鮭の会副会長の経験を活かし、高齢化が進み、後継者不足で地域の耕作放棄地発生防止と解消を目指し、担い手として尽力したい。	非該当

8	クマガイ 熊谷	オサム 治	67	男	農業	S52年～現在 H14年～現在 H9年～現在 H26年～H31年	農業に従事 農業委員会委員 認定農業者に認定 認定農業者能代地区代表協 議会会長	①米、ネギ、キャ ベツ等 ②10.7ha ③280日 ④妻と農業に専従	認定農 業者	・長年、農業委員として活動してきました が、地域において担い手の高齢化や後継者 不足が顕著であり、遊休農地の発生防止、 新規参入の促進のための活動等、人・農地 プランの推進に関する活動を行い基盤整備 への取組等中心経営体への農地集積、集約 化に努める。	非該当
9	サトウ 佐藤	タカシ 高志	69	男	農業	S48年～H25年 H25年～現在 H26年～現在 H26年～現在	白神森林組合 農業に従事 人権擁護委員 能代市民生委員児童委員	①米、白菜、キャ ベツ等 ②2.2ha ③140日 ④家族経営	非該当	・地域農業用地の実状をよく知りたいた め。	該当
10	オオタカ 大高	キヨカツ 清勝	62	男	農業	S52年～H30年 H5年～現在 R2年～現在	能代青果地方卸売市場 農業に従事 荷八田第一自治会長	①米、キャベツ、 みょうが、ブロッ コリー、人参、カ リフラワー、じゃ がいも ②2.8ha ③280日 ④家族経営	非該当	・農地の集積や集約化によって遊休農地の 発生を解消する活動をしたい。 地域で作られている作物の品目を調査 し、販売額が上がることを考えて行きた い。	非該当
11	キクチ 菊地	カツヨシ 勝美	68	男	農業 自営業	S46年～H24年 H25年～現在 H25年～現在 H25年～H30年 H26年～現在 H27年～現在 H28年～H28年 H30年～現在 H30年 H31年～現在	東芝テクノネットワーク (株) 農業に従事 農産物6次産業化着手加工 所設立 能代市農産物直売所役員 麻生地区役員 能代ラズベリー研究会会長 売込め野菜ランド能代市強 化委員 JAあきた白神支店運営協 議会委員 食の6次産業化プロデュー サー認定 道の駅ふたつ役員、同 友の会副会長	①米、にんにく、 菊芋、ラズベ リー、スナッペ ンドウ、いちご、 バターナッツ、お おまさり等 ②145a ③300日 ④家族経営 農産物の加工	非該当	・近年農業を取り巻く環境が大きく変貌 し、作れば売れる時代から売するための栽培 推進の必要性がうたわれる中に、加えて農 業従事者の高齢化も今後の農業に大きな 変革をもたらす重要なファクターになって いると思います。 そこで、これを推進するにあたりベース となってくるのは農地活用をどのように図 るかが大きなポイントとなってくると考え ます。特に天神麻生地区の農地基盤整備が 開始されるにあたりその農地活用が今後の 当地区の存続にかかわるほどの影響がある ように思います。そのような中で農業委員 の人からの勧めもあって、微力ながら農地 を生かす取り組みを目指して応募いたしま す。	非該当

12	サトウ トシヒコ 佐藤 敏彦	62	男	農業	S55年～H12年 H12年～H26年 H24年～H30年 H26年～現在 H27年～現在 H31年～現在	山形大学生生活協同組合 秋田県北生活協同組合 能代市二ツ井町農産物直売 所会員 農業に従事 認定農業者に認定 能代市二ツ井町切石地区協 議員	①米、ネギ、小な す、スナップエン ドウ、キヌサヤ、 山ウド、みょう が、ニンニク、 キュウリ等 ②5 h a ③300日 ④家族経営 食品加工（きり たんぼ）	認定農 業者	・消費人口の減少や生産者の高齢化、減 少、減反政策の廃止などによって農地の過 剰状態、耕作放棄地の増加が目立ちます。 一方で園芸メガ団地などの農地集積を きっかけに、わずかずつですが新規就農者 も増加しているように思われます。 これまでの稲作中心の農業から複合生 産、複合経営への転換によって安定した農 業経営への転換期に入っていると思われ、 まだまだ知識、技術不足ですが、微力を尽 くしたいと思います。	該当
13	ササキ チカラ 佐々木 力	44	男	農業	H9年～H10年 H10年～現在 H18年～現在 H27年～現在	能代市農業技術センター研 修 農業に従事 認定農業者に認定 農業委員会委員	①米、ネギ、みよ うが等 ②12.4 h a ③350日 ④家族経営	認定農 業者	・私の住んでいる常盤地区は、中間山地域 も多く、また、高齢化も進んでいます。そ のため、遊休農地も増えて行くと考えられ ています。それを解消するためにも自分が 地域をけん引していかなければいけないと 思っています。農業委員を2期務めて来ま したが、まだまだ現在の農業状況を考えると、 これからも地元の農業の為にがんばっ ていかないとはいけません。	非該当
14	ヤスイ カネミ 安井 鐘美	63	男	農業	S51年～S52年 S52年～S54年 S54年～S59年 S59年～S62年 S62年～H25年 H25年 H28年～現在 H30年～現在	秋北バス（株）秋北ホテル トキワ商事（株） 秋田シティホテル 洋食レストラン開業 （株）秋田オイルシール 農業に従事 認定農業者に認定 農業委員会委員	①米、ネギ、オク ラ、にんにく等 ②9.2 h a ③315日 ④家族経営、お米 販売所営業	認定農 業者	・農地利用最適化推進委員と連携し、担い 手への農地利用の集積・集約化、農地パト ロールによる遊休農地の発生防止・解消、 新規参入の促進のため、さらに活動を継続 したい。	非該当
15	サトウ カツユキ 佐藤 克行	62	男	農業	S54年～H24年 S60年～S63年 H24年～現在 R2年～現在	陸上自衛隊 自衛隊中央病院診療放射線 技師養成所卒業 農業に従事 認定農業者に認定	①米 ②2.8 h a ③200日 ④家族経営	認定農 業者	・農地利用の集積・集約化、農地パトロー ルによる遊休農地の発生防止・解消、新規 参入の促進の活動を通じて地域の活性化に 寄与したい為。	該当